

平成 29 年度  
京都大学経済研究所  
プロジェクト研究（データ利用）公募要領

京都大学経済研究所は、国内外の研究者との共同研究を通じて、「複雑系経済学」と「経済戦略と組織」の 2 つの先端経済理論領域及び「数量経済学と応用経済学」分野の発展に取り組んでいます。平成 22 年度から文部科学大臣より共同利用・共同研究拠点「先端経済理論の国際的共同研究拠点」に認定されたことを受け、同拠点の事業として、経済研究所で利用可能なデータを用いたプロジェクト研究（データ利用）を公募します。プロジェクト研究（データ利用）とは、経済学において重要と認められるテーマについて、所外の研究者が本研究所の教員と共同で、本研究所で利用可能なデータを活用して短期間に集中的に行う研究です。なお、経済研究所の滞在に必要な旅費のみを支給します。

#### 1. 応募資格

大学・研究機関の研究者またはこれに相当する方とします。研究分担者として、大学院生を含めることができます。

#### 2. 研究期間

採択時より平成 30 年 3 月 31 日までとします。

#### 3. 研究課題

プロジェクト研究（データ利用）の研究課題は、（1）メインテーマ研究課題と（2）一般研究課題から成ります。

##### （1）メインテーマ研究課題

メインテーマは、共同利用・共同研究運営委員会が年度ごとに定める重点的な研究テーマです。平成 29 年度のメインテーマは「グローバル経済下の諸問題に関する経済分析」です。メインテーマに沿った研究課題を、応募者自らが提案してください。

##### （2）一般研究課題

一般研究課題は、メインテーマ以外の経済学の重要分野について、本研究所の教員との共同研究を前提に、応募者が自由に提案する研究課題です。

#### 4. 研究組織

研究組織は研究代表者と研究分担者で構成します。研究代表者は申請を行う者で、申請の採択後はプロジェクト研究実施の中核的役割を担い、研究期間終了後に成果報告を行う者です。研究代表者は、本研究所の教員以外の者としてください。研究分担者は、研究代表者とともプロジェクト研究を遂行する者です。研究分担者には、本研究所の教員が含まれることが必要です。

※本研究所の教員とは、経済研究所に所属する教授・准教授・助教・特定教授・特定准教授・特任教授をいいます。

## 5. 共同研究の方法

研究組織を構成する研究者が協力して、経済研究所に短期的に滞在し、経済研究所で利用可能なデータを用いて、集中的に共同研究を遂行してください。利用可能なデータについては

<http://www.kyoten.kier.kyoto-u.ac.jp/support/use/index.html>

を参照してください。

## 6. 対象経費

経済研究所の滞在に必要な旅費のみを支給します。一件につき、10万円を上限とします（経費0円の申請も可能です）。なお、審査の結果、採択された場合でも、配分される経費が申請額から増減する場合がありますので留意ください。

## 7. 研究活動及び研究成果の報告

研究代表者及び研究分担者は、共同研究の活動及び成果について、「経済研究所共同利用・共同研究拠点プロジェクト研究（データ利用）の実施及び研究成果報告等に関する取り扱い要項」に従って報告してください。研究成果を経済研究所のディスカッション・ペーパーとすることも歓迎します。

## 8. 申請方法

(1) プロジェクト研究への申請を希望する研究代表予定者は、申請内容全般について、本研究所の研究分担者とあらかじめ詳細に打合せておいてください。

(2) 所定の申請書にご記入の上、申請書の電子ファイル（PDF 又は MSWord 形式）を下記 E-mail アドレス宛てにメールで提出して下さい（申請書受取時に受領したことを知らせるメールを送りますので、届かない場合には確認をお願いします）。

申請受付期間：平成 29 年 12 月 22 日（金）まで随時

提出先：共同利用・共同研究拠点支援室

E-mail: jur.supportoffice\*kier.kyoto-u.ac.jp（\*を@に変えてください）

Tel: 075-753-7139 Fax: 075-753-7158

※なお、採択されたプロジェクト研究については、申請書の内容を、本拠点の出版物やホームページなどで公開させて頂くことがありますので、ご了承ください。

## 9. 採否

共同利用・共同研究運営委員会の議を経て採否を決定し、決定次第、申請者に通知します。